

燕市産「もとまちきゅうり」県内産では最速の出荷！

の寒い季節で“ゆっくり栽培”ならではの果肉の柔らかさ、甘さ、香りは格別 の

県内生産量2位の燕市の^{もとまち}本町^{さい}そ菜出荷組合の生産農家ではハウスで昨年12月に種蒔を始め、低温時にゆっくり育成し、3月3日に県内最速で出荷します。柔らかくて、甘くて、香りの高い「もとまちきゅうり」を是非ご賞味ください。

【初出荷の概要】

- ① 出荷日：3月3日（金）
- ② 店頭に並ぶまでのスケジュール
 - ・各生産農家のハウスで収穫・・・取材ポイント 6：00～ 8：00
 - ・市場に集荷 18：00～20：00
 - ・市場から各流通へ配送 翌日 4：00～ 6：00
 - ・流通店頭陳列（ウオロク吉田店など） 開店から

※3月15日以降より本格的な収穫期を迎えます。

「もとまちきゅうり」の特徴・・・低温でゆっくり育成します。

- ① 栽培品種は、甘くて、香りが強く、薄皮で果肉の柔らかいのが特徴の「モンドール」という品種を栽培しています。
- ② 12月から種まきを始めることにより、新潟県内最速で出荷します。
- ③ 低温でゆっくり育てることにより、甘さや旨味、香りが増します。
- ④ 果肉の柔らかい「もとまちきゅうり」を味わってもらうため、21cmを出荷サイズと決めています。



本件についてのお問い合わせ先
燕市産業振興部農政課生産振興係
担当：広瀬
電話：0256-77-8245（直通）
本町そ菜出荷組合
担当：池田
電話：090-7217-7579